

感動の東輝祭 2024!

7/1(月)に第1回実行委員会が立ち上がり、9月上旬から本格的な準備が始まり、9月20日(金)の文化部門、21日(土)の競技部門の盛り上がりとともに東輝祭が大成功のうちに終了しました。これまでの学びの成果、学年・学級の団結力、縦割りによる学年交流のすべてがこの東輝祭に結集した素晴らしい学校行事となったと思います。生徒会役員、実行委員会の皆さん、全生徒のみなさんの努力に拍手を送りたいと思います。

<生徒会長 中田理人さん>

生徒会最大行事である東輝祭。東輝祭の成功はこの私、生徒会長にかかっていると重い責任を感じていました。準備期間中も一つ一つの活動に責任を持って少し疲れてしまう場面もありましたが、楽しみながら活動を行うことができました。私たち生徒会のやりたいようにやらせてくれた先生方には感謝しかありません。自分の中で一番心に残ったのは最後に東中生全員で肩を組み、東輝祭歌を歌ったことです。指揮を振りながらみんなから向けられた視線と心と歌声は私の中でこみ上げてくるものがあり、涙を流してしまいました。

涙を流せるということは、これまで一生懸命に取り組んできた証拠だと思い、一生忘れません。最高の2日間を創り上げることができ、本当に幸せな経験をさせていただいてありがとうございました。

これからは受験に向かって努力が必要になります。東輝祭で培った力を勉強にも生かして頑張っていきます。



<3年生生徒会長 加藤陸斗さん>

最後の東輝祭。ずっと東輝祭が訪れてほしくないと思っていました。東輝祭が終わってほしくない、そんな気持ちが強かったです。迎えた当日、学年合唱の指揮も不完全で、良い合唱ができるか、とても不安でした。しかし、なんとか間に合わせ、「最響」の合唱を創り上げることができたと感じます。

3年間の中で一番忙しく、一番ヒヤヒヤし、一番慌てた2週間でしたが、一番濃い東輝祭だったと思います。東輝祭、サイコー!!

<2年生生徒会長 佐藤克人さん>

私たち2年生は、学年発表で劇と合唱を披露しました。劇はキャストに加えて、音響・照明・道具・衣装なども自分たちで準備・運営を行いました。合唱はパートごとの練習を中心に行い、当日も赤学年らしい気持ちのこもった合唱を響かせることができました。生徒会最大行事である東輝祭。文化部門、競技部門ともに、クラス、学年、ブロック、そして全校が一つになり、最高の東輝祭を創り上げることができました!



<1年生生徒会長 深澤心結さん>

1年生にとって初めての東輝祭で、毎日ワクワクドキドキしながら本番まで過ごしてきました。合唱では一人一人がこの合唱を成功させようと一生懸命頑張ってきたことで本番では学年が一丸となり、みんなの心に響く合唱になったと思います。競技部門では、授業が終わった後、クラスのみならず何度も何度も練習しました。みんなで声をかけ合って全力で一つの目標に向かってやり遂げるということが勝敗関係なく、みんなの中で忘れられない一生の思い出になったのではないかと思います。この経験を生かして、仲間との楽しい中学校生活を引き続き送っていきたいと思います。

<文化部門 A さん>

学年のみんなで協力できるように、仕事分担したり、楽しくアイデアを出し合ったり、東輝祭に向けて準備を頑張りました。人生で一番楽しい東輝祭になりました。

<文化部門 B さん>

今年の東輝祭文化部門では、一人一人の演技力が高い演劇部の劇やとても迫力のある吹奏楽部が一番印象に残りました。また、どの発表もおもしろくて、とても楽しい東輝祭でした。

<競技部門 C さん>

私は今年の東輝祭が3年間で一番思い出に残る東輝祭になりました。特に長縄では練習の倍の数を跳ぶことができ、学年一位を取れて嬉しかったです。クラス全員で心をつにし、最高の東輝祭になりました。

<競技部門 D さん>

最後の東輝祭。私は放送スライド部門で、始めは大丈夫かなと心配ばかりだったけど、本番は悔いがなく、良い放送をすることができました。最高の東輝祭にできて良かったです。



「予告なし避難訓練」を実施 9/2(月)清掃中

昨年1月の「神戸新聞」の1面に「訓練やったふり、やめませんか」という記事が載っていました。学校では、これまで生徒に避難訓練を周知した上で、整然と避難することを繰り返し行ってきましたが、今回の避難訓練は、生徒、担任の先生方には予告しない「予告なし避難訓練」を実施しました。

初めての予告なし訓練でしたので、多くの生徒たちは戸惑い、思うような避難が出来ませんでした。よ、よい訓練とは「失敗しない訓練」ではなく、「課題が見つかる訓練」だと言われています。今回の避難訓練の反省点・課題を洗い出し、適切な避難につながるよう検討・修正していきたいと思ひます。

10月の予定

1日	火	甲教協 14:30
2日	水	中間テスト きずなの日
3日	木	部活動強化週間
9日	水	市新人戦壮行会
11日	木	市新人戦①
12日	金	市新人戦②
14日	月	スポーツの日
15日	火	1年授業参観 きずなの日
16日	水	2年授業参観 PTA常任委員会
17日	木	市制施行記念日
18日	金	3年授業参観
22日	火	市新人戦報告会 学級役員認証式
23日	水	第1回校長会テスト
24日	木	生徒会専門委員会
29日	火	生徒会評議会

<保護者の皆様へ>

本年度の東輝祭に多くの保護者の皆様にお越しいただきました。誠にありがとうございました。

10月には授業参観を予定しており、9月に引き続き御来校いただくこととなります。11月には合唱コンクールも予定され、度々のご案内になりますが、何卒ご理解のうえ、御来校賜りますようお願いいたします。

市制施行記念日とは？

1889年(明治22年)7月1日、甲府総町、上府中総町、増山町、飯沼村、稲門村があつまり、甲府市に市制が施行されました。全国では34番目、関東では4番目の市の誕生であり、人口は31,128人で、家の数は6,855戸でした。実際に市役所が開いたのは10月になってからのことであり、そのころは10月17日が「神嘗祭(かんなめさい)」という祝祭日であったため、日が良いということもあって、10月17日が市制施行の記念日となりました。

※甲府市内の小中学校はお休みです。

